

2016年4月7日

上越記者クラブ 御中

上越市議会議員
石 平 春 彦

(情報提供)

高田公園・貸ボートの安全管理体制に係る過去の経緯に関する
記者会見及び市行政への確認等の場の設定について

過日、高田公園の貸ボートが転覆し、高校1年生が死亡するという痛ましい事故が発生いたしました。

ここに、亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様に心からお悔やみ申し上げます。

さて、3年前（2013年4月8日）に高田公園の貸ボートの危険性を現認し、現場から市行政に緊急な安全対策と安全管理体制の徹底を求め、さらに後日、重ねて問題提起を行った当事者として、その際に確認した対応が守られていれば、今回の死亡事故は避けられたのではないかと考えております。

しかし、このたびの事故の結果を見れば、実はその安全管理体制が場当たり的で実効性のないものだったのではないかと考えざるを得ず、このような事故を回避するための安全管理・危機管理として問題提起を行った者として極めて遺憾であり、かえすがえす残念でなりません。二度とこのようなことが繰り返されないように、過去の検証と深い反省に立って、今度こそしっかりと対策を立てなければなりません。

そのような問題意識をふまえ、下記の通り、記者会見において過去の経緯を明らかにするとともに、引き続いて市行政に改めて当時以降の対策の実際のところを確認し、必要に応じて問題提起したいと思います。

記

1. 記者会見 4月8日（金）午後1時 上越市議会・第3委員会室
2. 行政側への確認等 同日午後1時30分 引き続き同所にて行う（公開を求めたが、行政側に受け入れられなかつたため非公開）

以上